

# 福島第一原子力発電所1号機 建屋カバー解体工事の進捗状況について

2015年8月25日  
東京電力株式会社



東京電力

---

# 1号機建屋カバー解体工事の進捗状況について

- 7月28日に1号機建屋カバー解体工事（屋根パネル取り外し）を開始し、2枚目（8月3日）の屋根パネル取り外しまで完了。作業は、以下の通り進捗しており、その間、ダストモニタ・モニタリングポストに有意な変動、警報発報なし。

- 7月17日～7月21日 屋根パネル貫通飛散防止剤散布
- 7月28日 屋根パネル取り外し（1枚目）
- 8月3日 屋根パネル取り外し（2枚目）

- 7月28日、屋根パネル1枚目（南3）取り外し

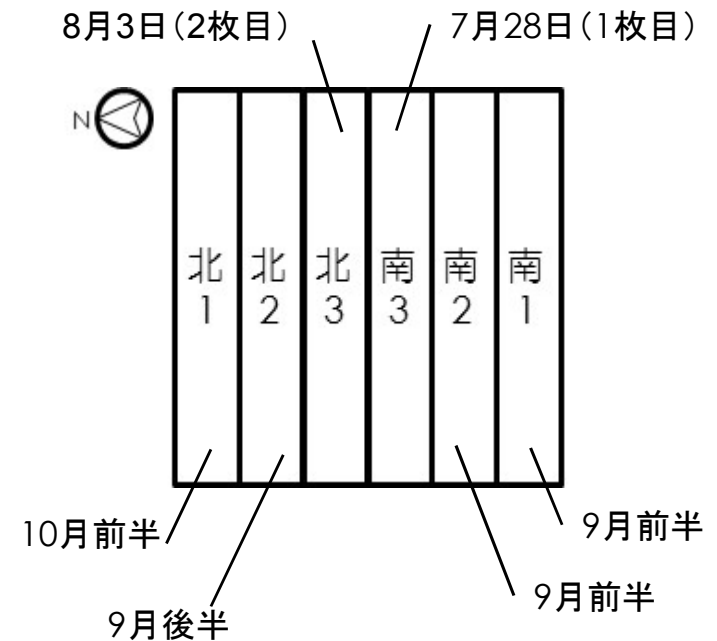


クレーンカメラより撮影



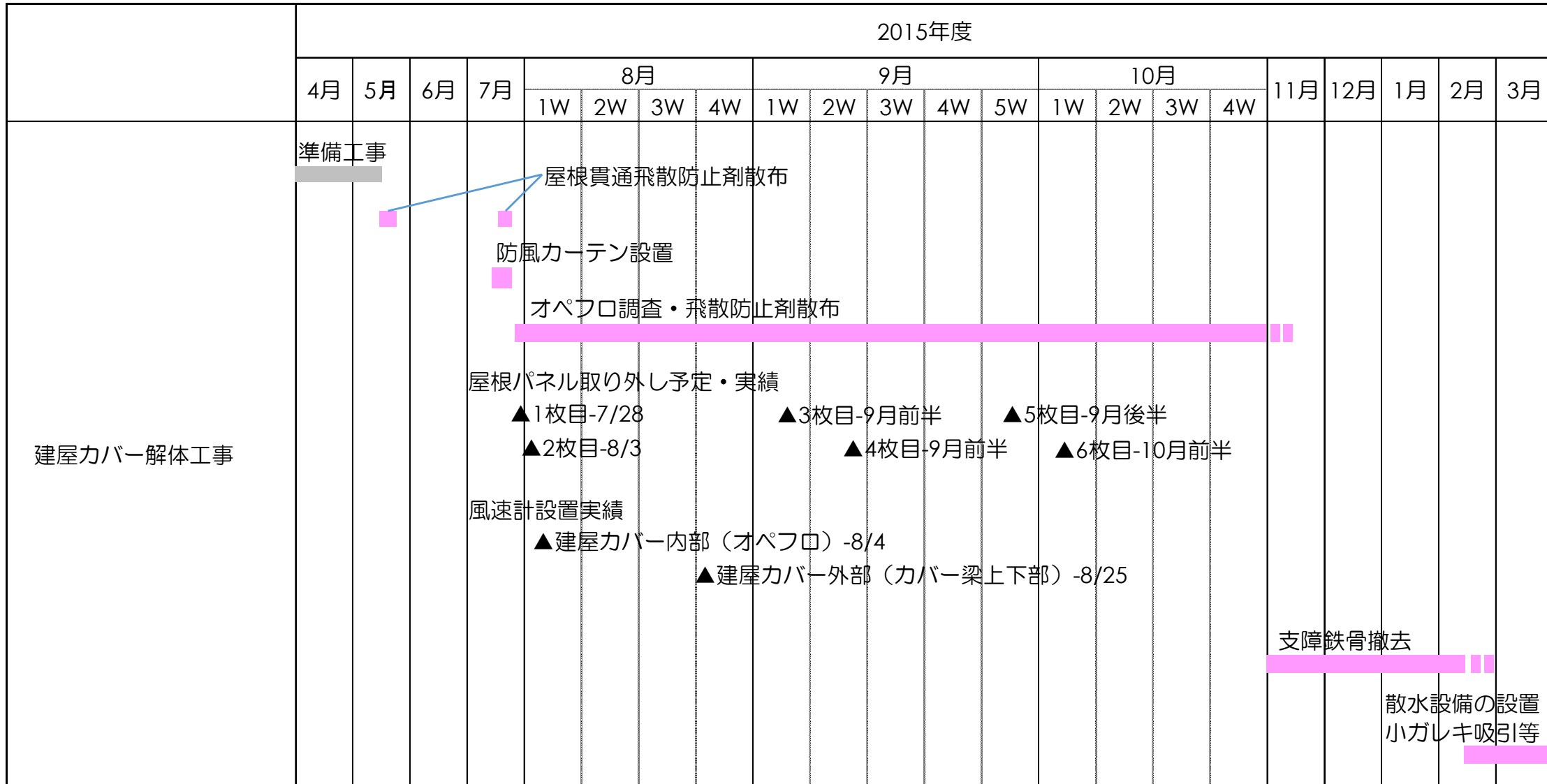
1号機建屋山側より撮影

- 屋根パネル取り外しの順番



※屋根パネル取り外しの進捗にあわせ  
オペフロのガレキ調査等を平行して実施

# 1号機建屋カバー解体工事のスケジュール



※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある

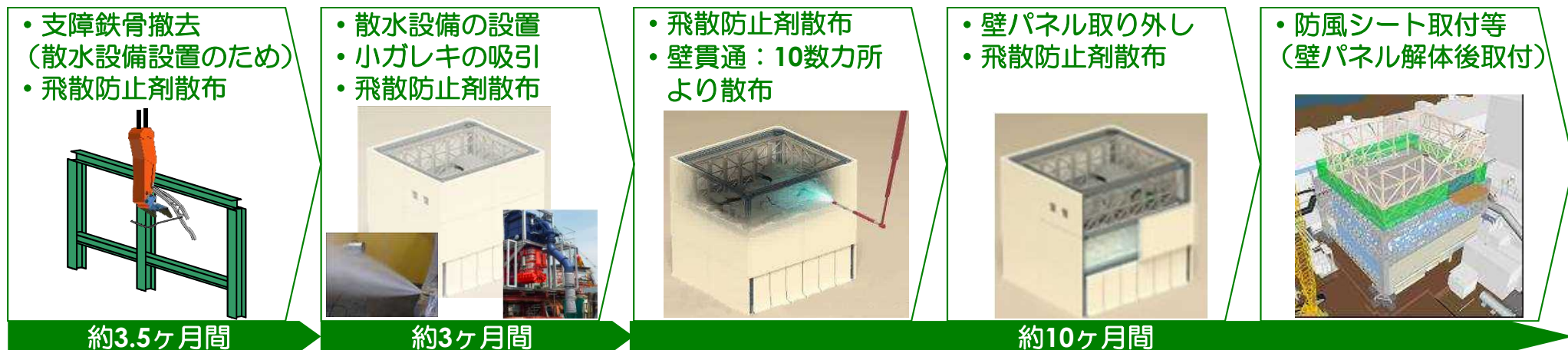
※取り外した屋根パネルは、散水設備設置完了までの間、万一のダスト濃度の有意な上昇に備え、構内に保管

# 1号機建屋カバー解体工事の流れ

- 今後の1号機建屋カバー解体工事の流れは、以下の通り



↑現在の状況



# オペレーティングフロアの空気中の放射性物質濃度について

- オペレーティングフロアの7/21（屋根パネル1枚目取り外し前[1週間]）～8/14（屋根パネル2枚目取り外し以降）までの「空気中の放射性物質濃度」を以下の表に示す
- 各作業における空気中の放射性物質濃度
  - オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値※（ $5.0 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$ ）に比べ低い値で推移した。
  - 屋根パネル2枚目取り外し以降もオペレーティングフロアダスト濃度警報設定値を超えることはなかった。

項目	測定対象期間	オペレーティングフロア上の空気中の放射性物質濃度	備考
屋根パネル1枚目取り外し前[1週間]	7/21～7/28	$1.2 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3 \sim 5.4 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$	7/28の6:59（作業開始前）まで
屋根パネル1枚目取り外し(南3)～屋根パネル2枚目取り外し前	7/28～8/2	$3.9 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \sim 3.9 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$	
屋根パネル2枚目取り外し以降	8/3～8/14	$1.5 \times 10^{-7} \text{Bq/cm}^3 \sim 4.9 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$	

※ 敷地境界モニタリングポスト近傍のダストモニタ警報値より設定した公衆被ばくに影響を与えないように設定した値

# (参考) 敷地境界付近連続ダストモニタ(MP2及びMP7)警報発生について

## ■ 事象

- ・平成27年8月1日・2日、敷地境界付近(MP2近傍)連続ダストモニタが高警報を発生
- ・平成27年8月7日、敷地境界付近(MP7近傍)連続ダストモニタが高警報を発生  
(高警報は $1 \times 10^{-5}$  Bq/cm<sup>3</sup>)

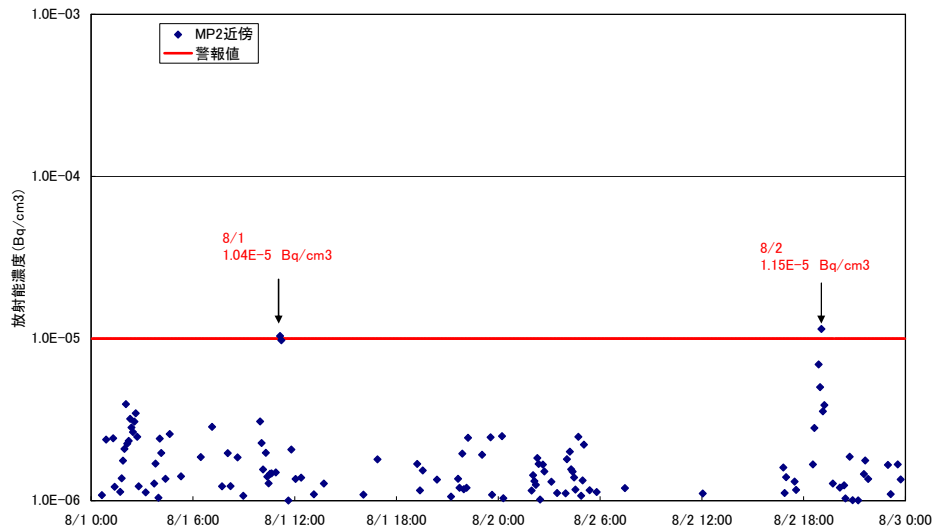
いずれも状況調査の結果、機器異常および天然核種による上昇と判断



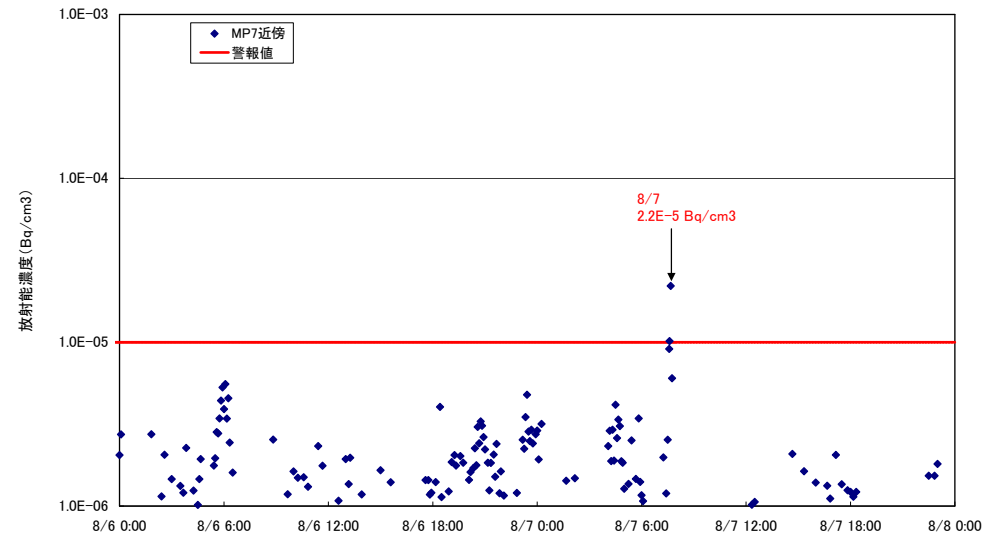
- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ● 構内連続ダストモニタ   | △ MP近傍連続ダストモニタ   |
| ● 建屋近傍連続ダストモニタ | ● MP (モニタリングポスト) |

# (参考) 警報発生時の状況及び調査結果

敷地境界付近(MP2近傍)ダストモニタ指示値



敷地境界付近ダストモニタ指示値(MP7)



	8/1 MP2近傍	8/2 MP2近傍
風向	南南東(建屋側からの風)	西北西～北北西(敷地境界側からの風)
作業状況	ダスト上昇作業なし	ダスト上昇作業なし
他モニタ指示	警報発生時の構内ダストモニタ、MP指示値に変動なし	警報発生時の構内ダストモニタ、MP指示値に変動なし
核種分析結果	検出核種なし	検出核種なし
状況及び判断	建屋側からの風だが、作業状況、他モニタ指示値、核種分析結果並びに指示値が瞬時に上昇下降している為、機器異常と判断	敷地外からの風である事、作業がない事、他モニタに変動が無い事、指示値も瞬時に上昇下降を繰り返している事から機器異常と判断
対応	継続監視	ダストモニタを交換し点検実施

	8/7 MP7近傍
風向	北東～北北東(建屋側からの風)
作業状況	ダスト上昇作業なし
他モニタ指示	警報発生時の構内ダストモニタ、MP指示値に変動なし
核種分析結果	天然核種(Pb212)が検出
状況及び判断	建屋側からの風であり、指示値も除除に上昇後下降しているが、作業状況、他モニタ指示値、核種分析結果より、天然核種による一時的な上昇と判断
対応	継続監視中、現在は定期点検中の為予備のモニタに交換実施